

中山間地域水田スマート農業実証見学会が行われました。



6月15日、農作業の省力化・効率化を目的に、佐田町地内で「スマート農業」の実証見学会が佐田地域水田スマート農業実証協議会の主催で行われました。

当日は、地元の農業者など関係者約30名が参加し、水位センサと開閉ゲートが連動した自動給水やスマートフォンの遠隔操作による水田の水管理、ドローンによる除草剤の散布、自動抑草ロボットによる除草作業の省力化など、メーカー担当者による説明も行われ、参加者からは「導入できれば農作業が大幅に楽になる」「導入コストやオペレーターの育成が課題ではないか」といった感想が聞かれました。

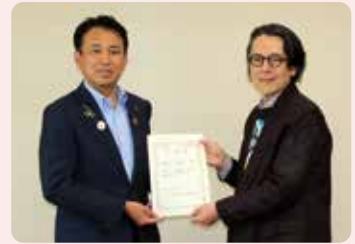


国広富之さんに出雲観光大使を委嘱しました！

6月17日、数々の映画やテレビドラマに出演され、「トミー」の愛称で知られる俳優で画家の国広富之さんに、出雲観光大使を委嘱しました。

飯塚市長から委嘱書の交付を受けた国広さんは、「出雲市には映画の撮影などでも訪れており、縁を感じている。俳優をしていると大変多くの方々にお会いするので、観光大使の名刺を配ってどんどん出雲市の魅力を発信していきたい。」と述べられました。

国広さんは独学で絵画をはじめて45年、全国各地で展覧会を開催されており、このたび、今岡美術館で7月18日まで個展が開催され、初日にはトークショーも行われました。今後のさらなる活躍が期待されます。



不織布マスクを贈呈していただきました。

6月23日、山陰パナソニック株式会社 渡部代表取締役社長が来庁され、飯塚市長にマスクを贈呈していただきました。

パナソニックスポーツ株式会社(東京都千代田区)と、山陰パナソニック株式会社は、令和3年8月に本市と「スポーツ振興に係る連携協定」を締結しており、このたび、地域貢献の一環として、パナソニック製(日本製)の不織布マスク 3,000枚を寄贈していただきました。

渡部社長は、「コロナ禍で思うようにスポーツと向き合えない日々が続きますが、ぜひ感染症対策に役立ててほしい。」と思いを語られました。

寄贈していただいたマスクは、今後、出雲市スポーツ協会を通じて市内のスポーツ団体に配布し、スポーツ関連活動に活用します。

JALふるさと応援隊2期生の現地研修を実施しました。

6月26日・27日、日本航空客室乗務員、JALふるさと応援隊(島根県)の2期生4名を対象とした観光タクシー「うさぎ号」の現地業務研修を実施しました。

地元の観光ガイドを務めている方を講師に迎え、初日は、日御碕神社や出雲大社、2日目は須佐神社や木綿街道などを訪れ、出雲神話にまつわる情報のエッセンスを教わっていました。

研修を受けた平木さんは、「客室乗務員として培ってきたおもてなしの心を出雲でも発揮したい。」と意気込みを語られました。

この事業は、JALふるさと応援隊を活用したもので、16人の客室乗務員が出雲周遊観光タクシー「うさぎ号」のガイドや観光案内所での案内業務にあたります。



【毎月20日発行】 2022年8月号 No.281
発行日：令和4年(2022)7月20日(水)
発行：出雲市 編集：広報課
☎(0853)21-8578 FAX(0853)21-6509

本庁 / 〒693-8530 出雲市今市町70番地 Tel.21-2211
https://www.city.izumo.shimane.jp
https://facebook.com/izumo.city
https://twitter.com/izumo_city

各行政センター代表電話番号 / 平田：Tel.63-3111 佐田：Tel.84-0111
多伎：Tel.86-3111 湖陵：Tel.43-1212
大社：Tel.53-4444 斐川：Tel.73-9000

	人口	前月比
人口	174,579人	(+41)
男性	84,968人	(+55)
女性	89,611人	(-14)
世帯数	69,306世帯	(+106)

人口推移

[令和4年6月30日現在]

8月の市税・保険料の納期限

市県民税(第2期)、国民健康保険料(第2期)、後期高齢者医療保険料(第2期)及び介護保険料(第3期)の納期限は

8月31日(水)です。

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご利用ください。**